

長野県におけるLINEを利用した 子どものいじめ・自殺対策

『ひとりで悩まないで@長野』 分析レポート

情報法制研究所

理事・青少年ネット利用環境研究TF主幹

東京大学 大学院工学系研究科

鳥海不二夫

1 データ概要

1 - 1 基礎データ

1) 期間

- 平成29年9月10日～9月23日（14日間）
- 17:00～21:00

2) 相談アクセス数（時間内）

- 1,579件

3) 相談対応数

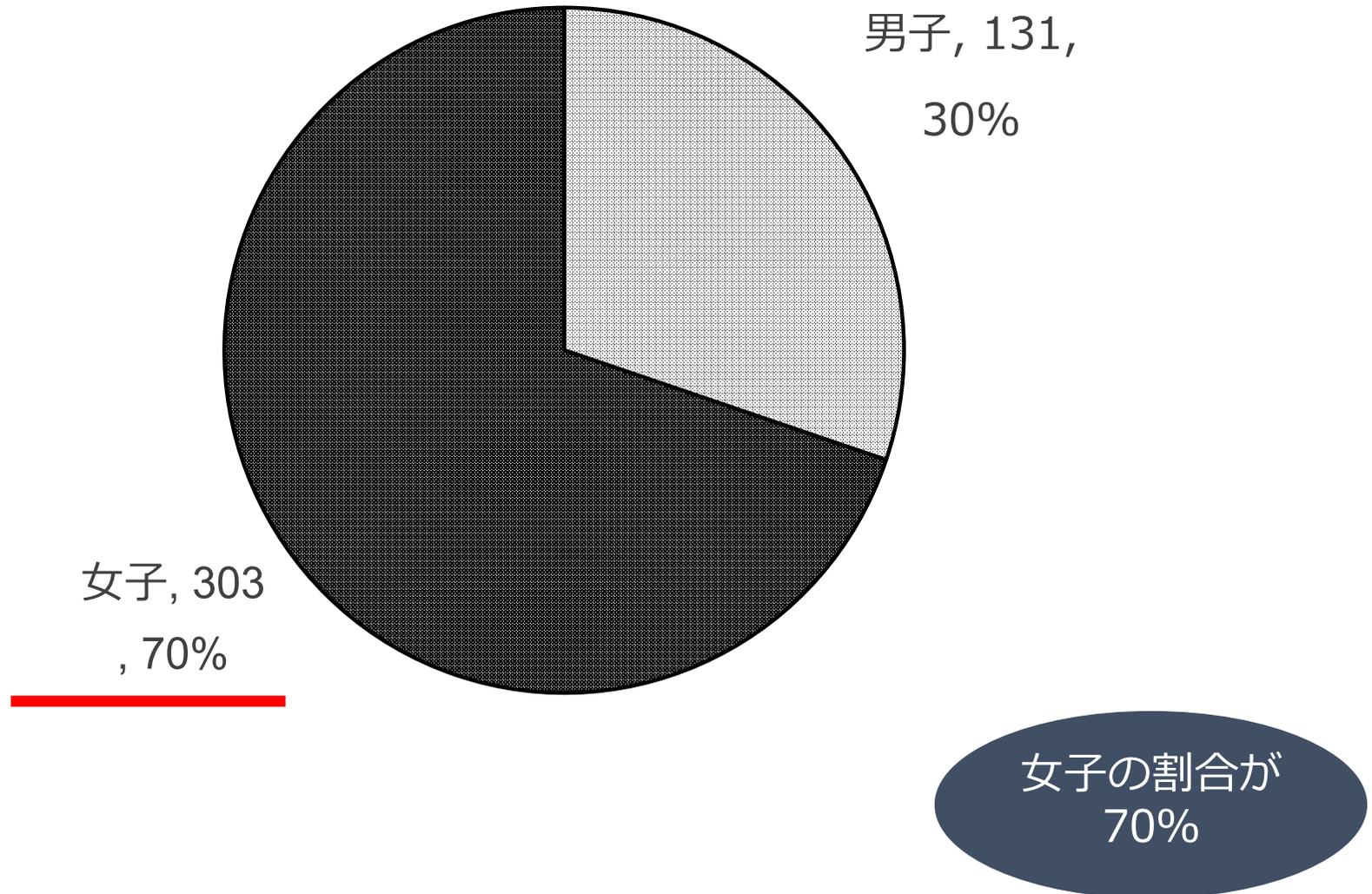
- 547件

1 - 2 相談内容

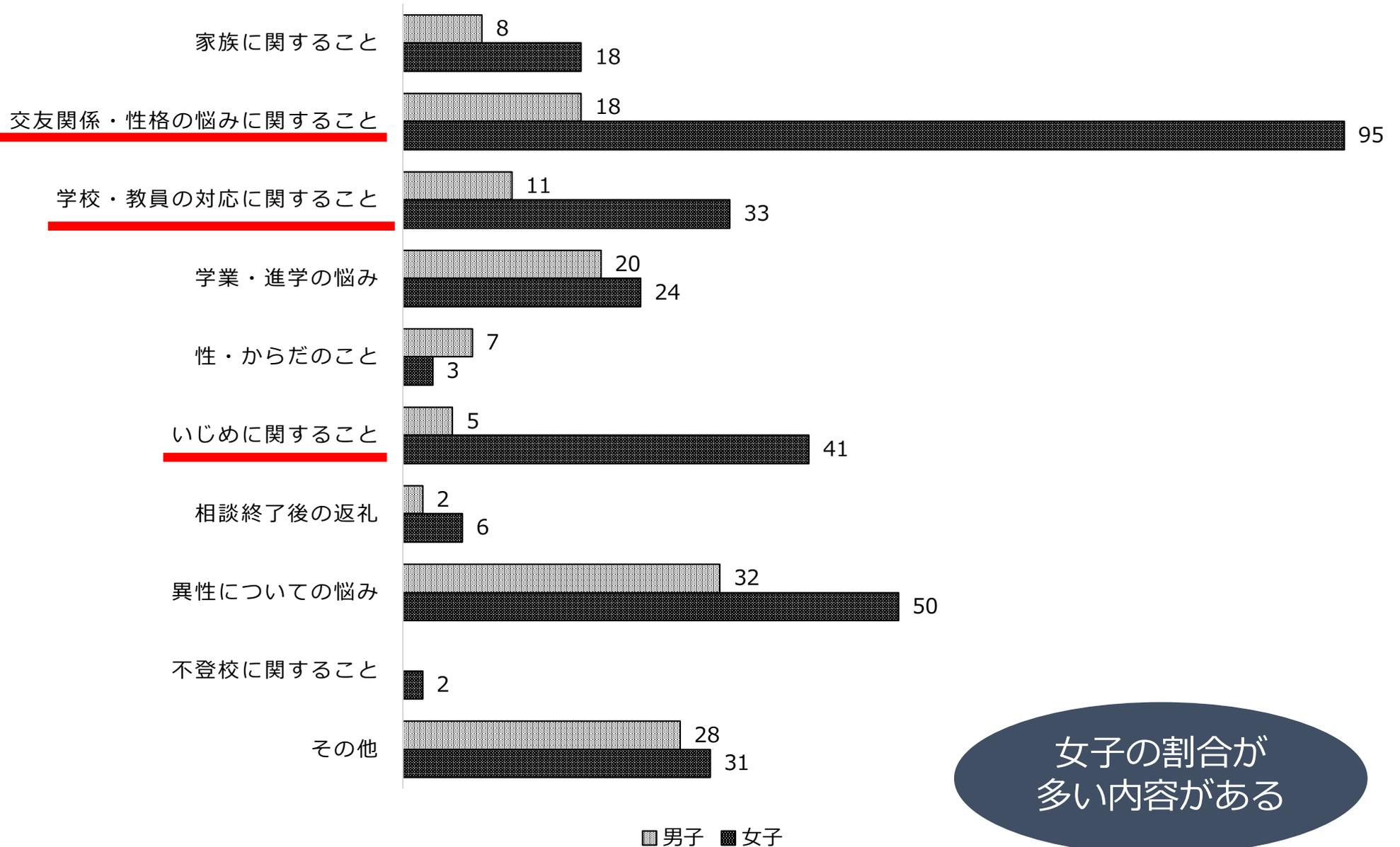
- 家族に関すること
- 交友関係・性格の悩みに関すること
- 学校・教員の対応に関すること
- 学業・進学のこと
- 性・からだのこと
- いじめに関すること
- 異性についての悩み
- 不登校に関すること
- その他

2 性別による相談内容の違い

2 - 1 相談数の違い



2-1 相談内容の違い



女子の割合が多い内容がある

2 - 3 期待値に対する割合

相談内容	男	女
家族に関する事	0.993	1.003
交友関係・性格の悩みに関する事	0.514	1.218
学校・教員の対応に関する事	0.807	1.087
学業・進学への悩み	1.467	0.790
性・からだのこと	2.259	0.435
いじめに関する事	0.351	1.291
異性についての悩み	1.260	0.883
不登校に関する事	0.000	1.449
その他	1.532	0.761

女子は
「交友」「いじめ」

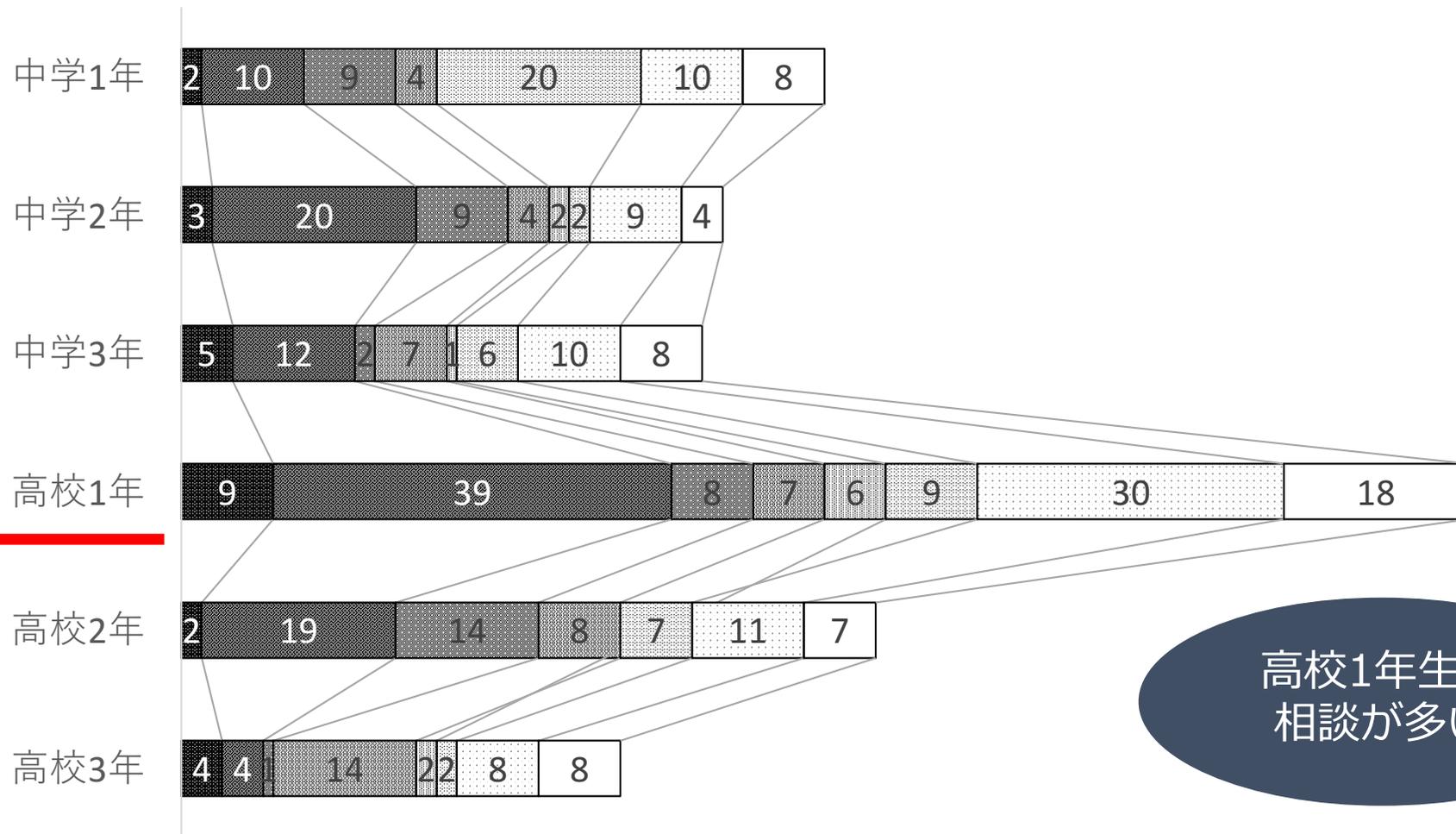
男子は
「性・からだ」「異性」

男子は恋愛を相談できる場がない可能性を示唆
女子は人間関係に悩んでいる可能性を示唆

期待値とは：
相談件数と男女比から
想定される相談数

3 学年と相談内容の違い

3 - 1 学年別相談件数



高校1年生が
相談が多い

- 家族に関すること
- 交友関係・性格の悩みに関すること
- 学校・教員の対応に関すること
- 学業・進学の悩み
- 性・からだのこと
- いじめに関すること
- 異性についての悩み
- その他

3 - 2 相談内容別学年割合



交友・異性などが多い

3 - 3 期待値に対する割合

相談内容	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
家族に関すること	0.51	0.91	1.58	1.15	0.48	1.50
交友関係・性格の悩みに関すること	0.62	1.47	0.91	1.20	1.09	0.36
学校・教員の対応に関すること	1.34	1.60	0.37	0.60	1.93	0.22
学業・進学への悩み	0.58	0.69	1.26	0.51	1.08	2.99
性・からだのこと	0.00	1.39	0.72	1.75	0.00	1.71
いじめに関すること	2.79	0.33	1.03	0.63	0.90	0.41
異性についての悩み	0.82	0.88	1.02	1.23	0.84	0.96
その他	0.97	0.58	1.20	1.09	0.78	1.42

- 中学1年生からのいじめ相談は期待値の2.78倍
- 高校3年生からの学業・進学の相談は期待値の2.99倍

期待値とは：
相談件数と男女比から
想定される相談数

appendix

調査チーム

- 鳥海不二夫 情報法制研究所理事・青少年ネット利用環境研究TF主幹
東京大学 大学院工学系研究科 准教授
- 折田明子 情報法制研究所上席研究員
関東学院大学 人間共生学部 コミュニケーション学科 准教授
- 田代光輝 情報法制研究所上席研究員
慶應義塾大学大学院政策メディア研究科 特任准教授
- 情報法制研究所
- トランス・コスモス株式会社